



知ろう、守ろう芦生の森シンポジウム



—豊かな森の再生に向けて—

【開催趣旨】

芦生の森は、京都の秘境とも言われ、天然林の広がる自然の豊かさを誇っていました。

しかし、近年シカの食害により樹木や草花が失われ、以前の芦生の姿を知るものからは信じられないような光景が生まれています。そこで、多くの府民の方々に変わってしまった芦生の現状を知っていただき、京都府だけでなく日本全体から見ても貴重な芦生の森との関わり方を広く府民の方々に考えていただく契機とするため開催します。

日 時 平成 24 年 12 月 8 日(土) 10 時～15 時

場 所 京都大学北部総合教育研究棟益川ホール（京都市左京区北白川追分町）

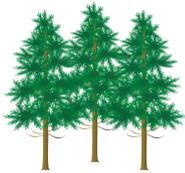


【内 容】

○ 基調講演「芦生の豊かな森の再生に向けて-シカ害対策と貴重な植生回復への取組-」

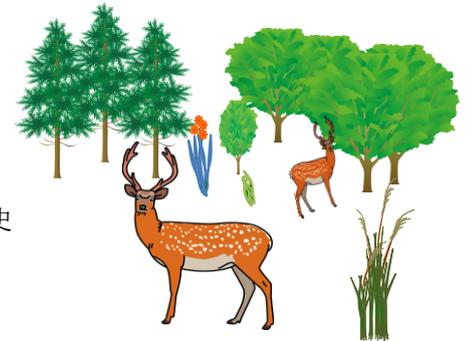
（京都大学農学研究科森林科学専攻・講師 高柳 敦 氏）

○ 「知ろう」芦生の森からの活動報告



南丹市猟友会美山支部知井班長
京都府南丹広域振興局森づくり推進室
九ヶ字財産区管理委員会委員長
NPO 法人芦生自然学校チーフディレクター
京都大学芦生研究林林長
京都府南丹広域振興局地域づくり推進室

藤原 誉
村田 良浩
長野 弘
岡 佑平
長谷川 尚史
堀野 康平



○ パネルディスカッション「守ろう」豊かな森の再生に向けて

コーディネーター 芦生地域有害鳥獣対策協議会会長
パネラー 九ヶ字財産区管理委員会委員長
NPO 法人芦生自然学校・田歌舎
財団法人美山町自然文化村河鹿荘
京都大学芦生研究林林長
「知ろう、守ろう芦生の森」活動ボランティア

吉岡 崇仁
長野 弘
藤原 誉
大野 琢馬（エコツーリズム推進スタッフ）
長谷川 尚史
久山 多代子（森林インストラクター）

【参加の申し込み等】

参加費 500 円(昼食代を含む)。 昼食会場ではシカ料理の試食を実施します。

資料等の準備がありますので事前の申し込みをお願いします。

申込多数により、御参加いただけない場合のみ事務局から御連絡いたします。

〈申込期間〉 11 月 10 日(土)から 11 月 25 日(日)まで。定員 170 名(先着順)

〈申 込 先〉住所、氏名、電話番号（当日の連絡先）を御記入の上、Email、FAX、はがきにて
京都府南丹広域振興局森づくり推進室内(芦生地域有害鳥獣対策協議会事務局)に申込みください。

住 所：〒621-0851 京都府亀岡市荒塚町1丁目4番1号

E-mail：nanshin-no-mori@pref.kyoto.lg.jp、TEL:0771-22-0426、 FAX:0771-21-0118

1990年代の様子



近年の様子



共 催：芦生地域有害鳥獣対策協議会、京都大学フィールド科学教育研究センター、南丹市、京都府南丹広域振興局
後 援：NPO 芦生自然学校、公益社団法人京都モデルフォレスト協会